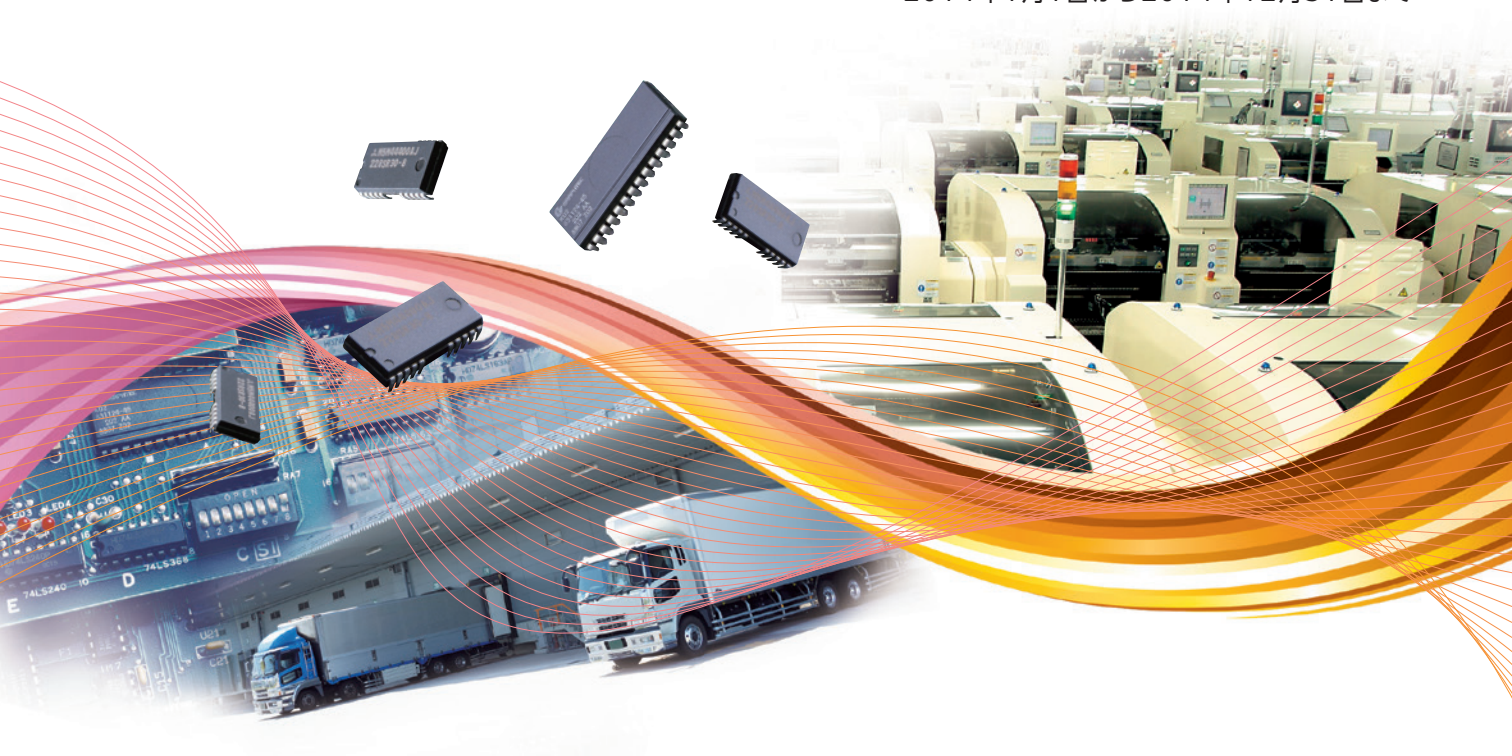


株主・投資家の皆様へ

第23期 株主通信

2014年1月1日から2014年12月31日まで



Contents

株主の皆様へ	01	連結財務諸表	09
特集	02	トピックス	11
事業の概況	05	株式の状況	13
シークスグローバルネットワーク	07	役員の状況	14

シークス株式会社

証券コード 7613



代表取締役会長
村井史郎

株主の皆様には日頃から温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第23期株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。
当期の世界経済を振り返りますと、米国経済が好調に推移する一方、欧州では、債務問題に対する懸念が再燃するなど回復が遅れております。アジアでは、中国経済が構造的な調整局面にあり、景気は緩やかに減速しました。日本経済は個人消費が低迷したものの雇用環境の改善等により景気は緩やかに回復しました。

このような情勢下、2014年12月期の当社業績は前期に引き続き車載関連機器の好調な出荷などにより、連結売上高は5期連続の過去最高、営業利益も3期連続増益で過去最高となりました。当期の主な動きとしましては、海外では米州初のEMS工場であるメキシコ工場が本格的に稼働を開始しました。今後益々進出増加が見込まれる車載関連機器メーカーからの受注拡大に努めてまいります。アジアではフィリピンで当社初のプラスチック成形・金型製造の子会社が稼働を開始し、既存の販売会社、EMS工場とともに一貫サービスを提供しております。また国内では、1月より名古屋営業部を開設し、車載関連企業を中心とした顧客への日本からの対応を強化する体制といたしました。

今後は、引き続き好調な車載関連機器分野に加えて、医療機器を含む産業機器やインフラ関連など新規分野への取り組みにより、業容の拡大を図ってまいります。同時に、比較的新しい製造拠点の早期戦力化により、一層の収益増加に努めてまいります。

株主の皆様には、どうか引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年3月

代表取締役会長
村井史郎

自動車関連産業の 集積拠点、 メキシコ中央高原に 「シークスEMSメキシコ」 を設立。



なぜメキシコに？ — 進出の背景

1億2千万人の人口を擁する中南米の大国、メキシコでは、1965年からマキラドーラ^{*1}という保税加工制度を利用して、日本の大手電機メーカーがアメリカ合衆国との国境周辺地域に製造拠点を構え、進出を果たしてきました。近年、日系企業によるメキシコ進出の主役は自動車関連産業となり、その進出エリアはメキシコ中央高原地域(以下「中央高原」と略)へとシフトしています。

具体的には、2011年以降、古くからメキシコに進出を果たしていた日産の他、マツダ、ホンダといった日系自動車メーカーが相次いで生産投資を発表、新たな製造拠点設立や第2、第3工場を建設したのを契機に、Tier1、Tier2^{*2}をはじめとする自動車部品メーカーが中央高原にひしめき合うようになりました。現在、メキシコでは800社

以上の日系企業が活動していますが、このうち、この数年の間に進出した企業は自動車関連を中心として、200社を超えと言われています。

輸出・製造拠点としてのメキシコの魅力は、政治的にも経済的にも安定していることに加え、賃金上昇率がインフレ率とほぼ同等の範囲で推移しており、低廉な労働力が豊富に確保可能なことです。さらに、45か国と自由貿易協定(FTA)を結び、コロンビア、ペルー、チリとともに「太平洋同盟」に加盟するなど、自由貿易を推進し、外資を呼び込む政策を積極的に展開していることも、日本の自動車産業から熱い注目を集める要因になっています。

^{*1} メキシコで外資系企業が製品を輸出する際、当該製品を製造する際に用いた原材料・部品、機械の輸入を無関税で行える保税加工制度。

^{*2} 自動車メーカーに製品を供給する一次請け企業を「Tier1」と呼び、Tier1に製品を供給する(自動車メーカーから見た)二次請け企業を「Tier2」という。

他社に先駆けて、拡大する需要をキャッチするために

シークスは、2000年以降、北米エリアにおいて日系の自動車関連企業が業績を伸ばし始めたことに呼応して、2007年9月、「シークスメキシコ」というロジスティックスの会社をメキシコのモンテレイ（ヌエボ・レオン州）に設立しました。さらに、先に述べた日系の自動車関連メーカーが

会社概要

商号	シークスEMSメキシコ
所在地	メキシコ サンルイスポトシ州サンルイスポトシ市 コリナス・デ・サンルイス工業団地内
設立	2013年8月27日
資本金	600万米ドル（約6億円） 当社子会社SIIX U.S.A. Corp.による100%出資
工場規模	土地面積14,492.50㎡、建屋面積5,490㎡
従業員数	87名（2015年1月末時点）

中央高原へ集積する動きを見越し、「お客様の近くで生産を行い、お客様のビジネスを支えること」を狙いとして、2013年8月、サンルイスポトシ市に「シークスEMSメキシコ」を設立。2014年5月に工場が竣工するとともに操業を開始し、同年11月には量産をスタートさせました。

新工場では実装（SMT）ライン2本、アSEMBリライン2本が稼働し、主として北米向けの自動車部品を生産しています。

現在、注力している施策のひとつが、現地で採用したスタッ



株主の皆様へのメッセージ

村上 シークスは、世界中に製造及び販売拠点を持つグローバルカンパニーです。以前は、中米地域だけ製造拠点がなく状態でしたが、今回のメキシコ工場設立により世界中をカバーする体制が整いました。このようなグローバルネットワークを持つ日系企業は当社だけであり、他社にない優位性だと確信しています。

中村 「シークスEMSメキシコ」は、アメリカ大陸初のシークスの工場です。北米、中南米は今後も市場拡大が見込まれる戦略的に極めて重要な場所。このような、大

きなポテンシャルを持つ地域で、生産活動をお客様の近くで行い、お客様とともに成長していきたいと思っています。

藤田 工場長として、メキシコ中央高原のお客様の強いニーズを日々肌で感じるとともに、スピードを要求されていることを実感しています。今後も、メキシコ地域でのジャパニーズEMSの先駆者として、お客様にご満足いただくことを使命に邁進いたします。

フへの教育です。シークスにはSEEF (SIIX Electronics Engineering Framework) という、世界中に展開するすべての工場で運用する製造標準があります。これをベースに、現地のカルチャーとの融合を図りながら、全従業員が同じ品質と生産性を達成できるよう、きめ細やかな教育を行っています。またこれらの教育と並行して、生産のレベルアップを目指して、ISO9001、ISO14001、TS16949などの認定取得に向けた取り組みも展開しています。

スピーディな体制構築が課題

「シークスEMSメキシコ」の設立と工場稼働により、シークスは、他の日系EMS企業に先駆けて、メキシコの地で、お客様にワンストップのテラーメイドサービスをお届けすることが可能になりました。お客様からの引き合いも日

追うごとに増えており、急速な需要拡大が見込まれています。このような状況下、お客様からの需要にしっかりとお応えすることが可能な体制を、スピーディに構築することが課題となっています。

2015年を初年度とする中期計画では、2017年の売上高を2015年の7倍の規模に拡大する目標を掲げています。目標達成に向けた取り組みとして、まず、2015年中に最新鋭の機器の導入を含めて設備投資を行い、各製造ラインを2倍の規模へ増強する計画です。また同時に、従業員の採用も積極的に行ってまいります。

このように、シークスはメキシコを戦略的な拠点のひとつとしてとらえ、拡大する需要への対応を着実に進めていくべく、適時かつ適切な施策を展開していく所存です。株主の皆様には、今後ともシークスの活動にご注目いただき、ご支援をいただきますようお願いいたします。



村上 正樹

執行役員 北米地域担当 兼
SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター

1991～98年までシンガポール駐在、その後は北米で営業畑を歩んできました。



中村 晃

執行役員 中南米地域担当 兼 SIIX EMS MEXICO,
S. de R.L. de C.V. マネージングディレクター

2014年1月入社。前職を含め、メキシコでの勤務経験は30年程前から数度に及び、メキシコそして中南米は、個人的にも仕事の上でも大変縁の深い地域です。



藤田 達雄

SIIX EMS MEXICO, S. de R.L. de C.V. 工場長
2014年5月入社。メキシコやアジアで工場のマネジメントに携わった経験を買われ、現職に抜擢されました。

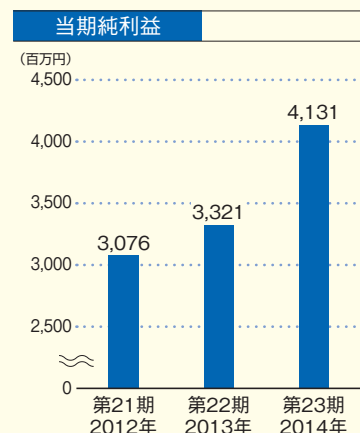
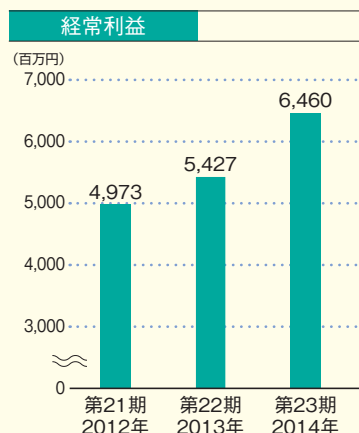
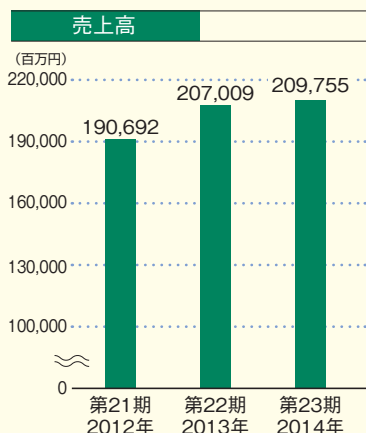
事業の概況

ハイライト

売上高 **2,097億5千5** 百万円

経常利益 **64億6千0** 百万円

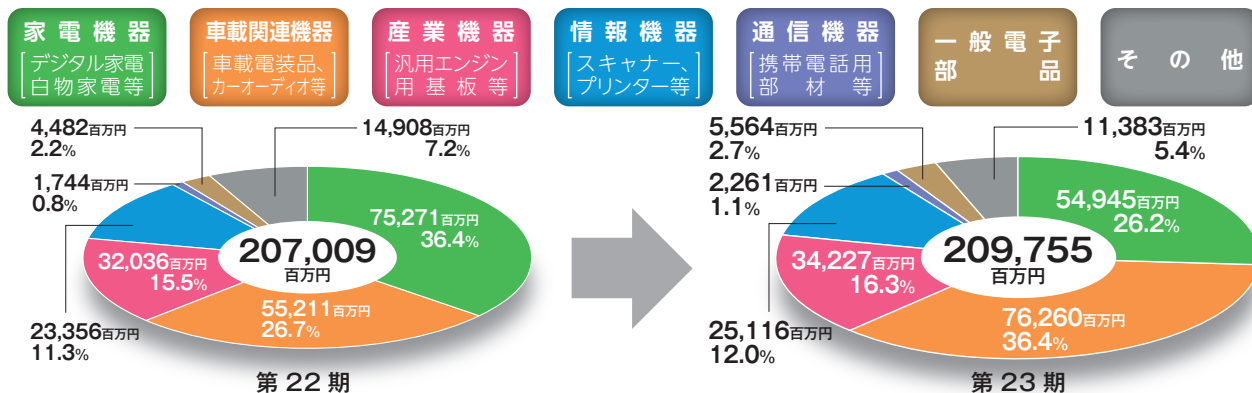
当期純利益 **41億3千1** 百万円



経営成績

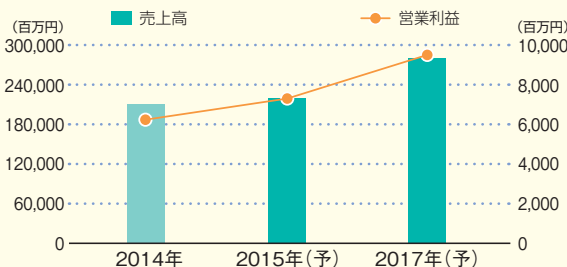
当社の当連結会計年度の業績は、デジタル家電の出荷が減少したものの、車載関連機器用部材等の出荷が好調に推移したことにより、売上高は2,097億5千5百万円と前連結会計年度に比べ27億4千6百万円の増加(1.3%増)となりました。利益面においては、売上高の増加等により、営業利益は62億3千3百万円と前連結会計年度に比べ12億2千2百万円の増加(24.4%増)となりました。また経常利益は64億6千万円と前連結会計年度に比べ10億3千2百万円の増加(19.0%増)となりました。当期純利益は41億3千1百万円と前連結会計年度に比べ8億1千万円の増加(24.4%増)となりました。

品種別の状況



中期経営計画

2015年度～2017年度の三か年についての中期経営計画を以下の通り発表いたしました。顧客業種、EMS/Trading等、バランスの取れた成長を目指します。



2014年
売上高 **209,755**百万円
営業利益 **6,233**百万円

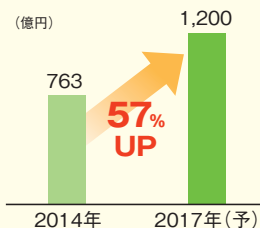
2017年
売上高 **280,000**百万円
営業利益 **9,500**百万円

注力分野

市場需要の多い車載関連機器、産業機器を引き続き強化いたします。

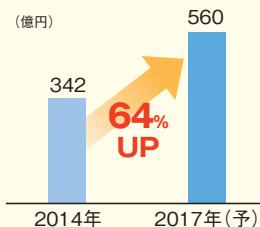
車載関連機器

- 照明関連に加えてスイッチ、センサー、モーターなどの分野も成長ドライバーに加わる



産業機器

- 航空機IFE関連、スマートメーター、医療機器等のビジネスの拡大



シークス グローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様にさまざまなアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みのひとつです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界13カ国に約40ヶ所設置しております(2014年12月末現在)。

電子 (欧州)	(百万円)	
	7,605	6,500
	第22期 2013年12月	第23期 2014年12月

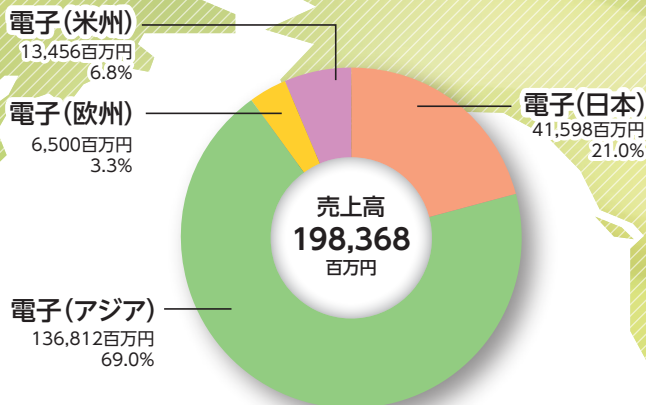
- ⑧ SIIX Europe GmbH ●
- ⑨ SIIX EMS Slovakia s.r.o. ▲

電子 (アジア)	(百万円)	
	142,491	136,812
	第22期 2013年12月	第23期 2014年12月

- ⑩ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. ●
- ⑪ SIIX (Shanghai) Co., Ltd. Dalian Branch ◆
- ⑫ SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. ▲
- ⑬ SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. ▲
- ⑭ SIIX (Dongguan) Co., Ltd. ■★
- ⑮ SIIX H.K. Ltd. ●
- ⑯ SIIX TWN Co., Ltd. ■
- ⑰ SIIX Bangkok Co., Ltd. ●
- ⑱ SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. ▲
- ⑲ SIIX Phils., Inc. ■
- ⑳ SIIX Logistics Phils, Inc. ●
- ㉑ SIIX EMS PHILIPPINES, INC. ▲
- ㉒ SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. ▼★
- ㉓ SIIX Singapore Pte. Ltd. ●
- ㉔ PT SIIX Electronics Indonesia ▲
- ㉕ PT. SIIX EMS INDONESIA ▲
- ㉖ PT. SIIX Trading Indonesia ■★

シークスグローバル
ネットワーク

セグメント別売上高構成比



※連結売上高209,755百万円には、上記の他、報告セグメントに属さない11,387百万円が含まれております。

電子(日本)	(百万円)	
	34,859	41,598
	第22期 2013年12月	第23期 2014年12月

- ① ■ シークス株式会社
- ② ▲ シークスエレクトロニクス株式会社

電子(米州)	(百万円)	
	7,125	13,456
	第22期 2013年12月	第23期 2014年12月

- ③ ● SIIX U.S.A. Corp.
- ④ ◆ SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- ⑤ ●★ SIIX MEXICO, S.A DE C.V.
- ⑥ ▲★ SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
- ⑦ ■★ SIIX do Brasil Ltda.

凡例(事業内容別)

- 電子部品等の販売・物流
- 電子部品等の販売
- ▲ 各種基板実装および機器・部品の組立・加工
- ◆ プラスチック成形および金型製造
- ★ 支社・駐在員事務所
- ※ ★は非連結子会社

連結財務諸表

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期	前期
	(2014年1月1日から 2014年12月31日まで)	(2013年1月1日から 2013年12月31日まで)
売上高	209,755	207,009
売上原価	194,631	193,925
売上総利益	15,123	13,083
販売費及び一般管理費	8,889	8,072
営業利益	6,233	5,011
営業外収益	732	762
営業外費用	505	345
経常利益	6,460	5,427
特別利益	76	17
特別損失	—	4
税金等調整前当期純利益	6,537	5,441
法人税、住民税及び事業税	1,952	1,440
法人税等調整額	486	698
少数株主損益調整前当期純利益	4,098	3,302
少数株主利益	△ 32	△ 18
当期純利益	4,131	3,321

POINT

車載関連機器の出荷が増加し、北米および中国拠点が好調に推移し、3期連続で増収増益を達成いたしました。

その結果、売上高、いずれの利益も過去最高となりました。

<主な平均為替レートの推移>

	2013年	2014年
米ドル	97.69円	106.04円
タイバーツ	3.18円	3.27円
ユーロ	129.89円	140.53円
香港ドル	12.59円	13.67円
人民元	15.92円	17.22円

<為替の影響額>

売上高への影響:	約88億円増
営業利益への影響:	約3億円増

※当年度の売上高、営業利益を前年度の平均為替レートを用いて換算した場合との差額

※連結損益計算書・連結貸借対照表・連結キャッシュ・フロー計算書の記載金額は、それぞれ表示単位未満切捨てにより表示しております。

連結貸借対照表

単位:百万円

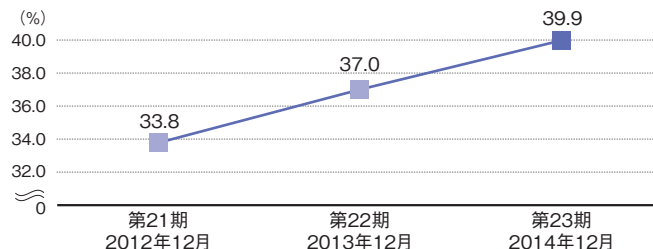
科目	当期	前期
	(2014年12月31日現在)	(2013年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	78,855	67,293
固定資産	24,574	21,911
有形固定資産	17,107	14,409
無形固定資産	458	516
投資その他の資産	7,008	6,985
資産合計	103,429	89,204
負債の部		
流動負債	53,398	47,409
固定負債	8,533	8,610
負債合計	61,932	56,019
純資産の部		
株主資本	32,958	29,717
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	1,853	1,853
利益剰余金	29,638	26,398
自己株式	△ 677	△ 677
その他の包括利益累計額	8,352	3,268
その他有価証券評価差額金	658	474
繰延ヘッジ損益	△ 1	△ 5
為替換算調整勘定	7,898	2,799
退職給付に係る調整累計額	△ 203	—
少数株主持分	187	199
純資産合計	41,497	33,185
負債・純資産合計	103,429	89,204

連結キャッシュ・フロー計算書

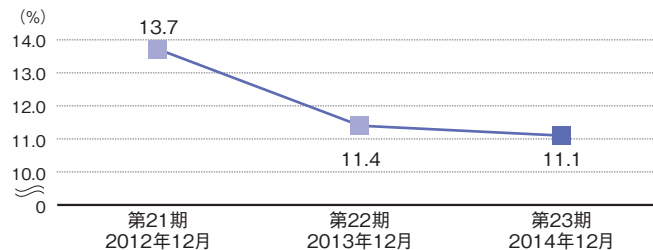
単位:百万円

科目	当期	前期
	(2014年1月1日から 2014年12月31日まで)	(2013年1月1日から 2013年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,374	3,438
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,827	△ 3,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,286	△ 105
現金及び現金同等物に係る換算差額	692	1,137
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,047	1,254
現金及び現金同等物の期首残高	7,518	6,263
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	26	—
現金及び現金同等物の期末残高	6,497	7,518

自己資本比率



ROE



1月

名古屋営業部開設

当社として東海地区初の拠点進出となる名古屋営業部を開設いたしました。東海地区には車載関連企業のお客様が多く立地しており、これまで以上に顧客開拓やビジネスの拡大を目指してまいります。

4月

医療機器関連の展示会「MEDTEC2014」に出展

4月9日～11日にアジア最大の医療機器関連の展示会「MEDTEC2014」が、東京ビッグサイトにて開催され、スイスの大手医療機器メーカーMST社と共同で出展いたしました。当社の今後の重点分野の一つである医療機器関連のビジネスの拡大や業界でのイメージ向上に非常に有意義な展示会となりました。

2014年

2月

シンガポール販売子会社 ISO13485 取得

シンガポールの販売子会社SIIX Singapore Pte. Ltd.が医療機器産業向けの品質マネジメントシステム規格ISO13485を取得いたしました。今後、医療分野のビジネス拡大に注力してまいります。

5月

メキシコ製造子会社 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V. 稼働

当社初のアメリカ大陸におけるEMS工場として、メキシコ・サンルイスポトシ市に設立されましたSIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.が稼働いたしました。近年、自動車産業の生産基地として益々脚光を浴びるメキシコ拠点で車載関連企業を中心に幅広い顧客企業からの受注を目指してまいります。



9月

フィリピン成形・金型製造子会社 SIIX COXON PRECISION PHILS.,INC. 稼働

台湾COXONグループとの合併で設立されましたSIIX COXON PRECISION PHILS., INC.が当社初の成形・金型の製造販売会社として稼働いたしました。当社の部材調達およびEMS事業にプラスチック成型・金型製造事業を加えることにより、グローバルベースで幅広い分野のビジネスに積極的に関わってまいります。

シンガポールの販売子会社 Medical Manufacturing Asia 出展

シンガポールの販売子会社SIIX Singapore Pte. Ltd.がシンガポールSuntec Cityにて開催されました医療機器関連の展示会Medical Manufacturing Asiaに共同出展いたしました。開発からプラスチック成型品、電子部品調達、EMS、物流までのワンストップソリューションをテーマに展示を行い、大変活気のある催しとなりました。

10月

村井会長 在大阪スロヴァキア共和国 名誉領事就任・名誉領事館開館

10月10日にスロヴァキア共和国のミハル・コットマン駐日特命全権大使より信任状が手交され、当社の代表取締役会長である村井史郎が在大阪スロヴァキア共和国名誉領事に就任いたしました。また同日より、当社大阪本社内に在大阪スロヴァキア共和国名誉領事館が開館いたしました。

当社は10年以上前からスロヴァキア共和国に工場を保有し、同国との友好関係が長く深いことから、今回の名誉領事就任となったものです。

日本におけるスロヴァキア共和国の名誉領事館は、鹿児島県霧島市、栃木県宇都宮市に次いで3番目の開館となります。

今後はより一層日本とスロヴァキア共和国の文化・経済の交流をはかってまいります。



株式の状況

株式の状況

(2014年12月31日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式の総数 25,200,000株
 当期末株主数 5,453名

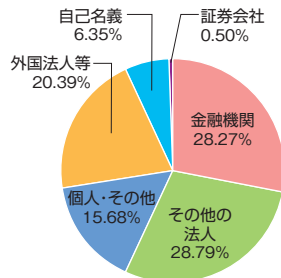
大株主

(2014年12月31日現在)

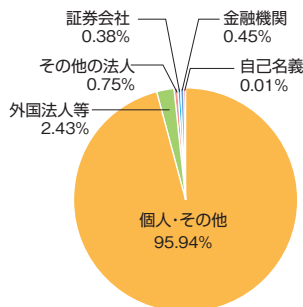
株主名	株式数(株)	持株比率(%)
サカティンクス株式会社	5,906,000	23.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,477,900	9.83
有限会社フォーティ・シックス	1,100,000	4.37
株式会社りそな銀行	1,077,400	4.28
株式会社三井住友銀行	997,400	3.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	778,100	3.09
村井 史郎	700,000	2.78
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	522,300	2.07
CMBL S.A. RE MUTUAL FUNDS	393,600	1.56
株式会社三菱東京UFJ銀行	360,000	1.43

※上記のほか当社所有の自己株式1,600,452株(6.35%)があります。

〔所有者別所有株式数〕



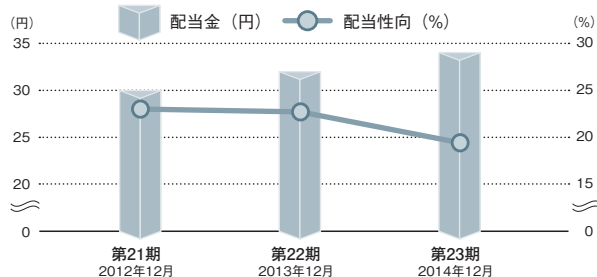
〔所有者別株主数〕



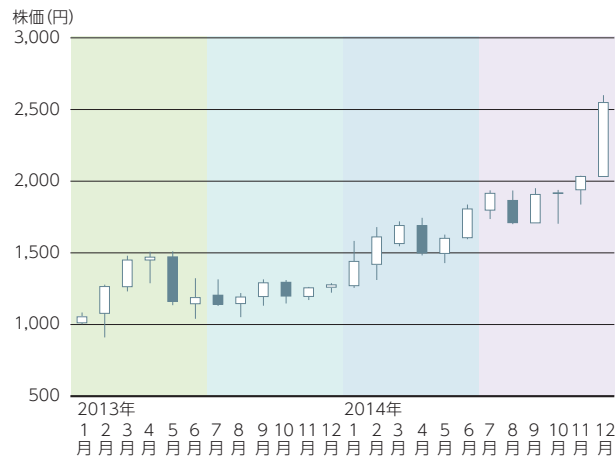
配当推移

当社は、株主各位に対し継続的かつ安定的に利益配分を実施することを基本としつつ、あわせて将来の事業展開と経営基盤強化のための内部留保の充実等も勘案し配当金額を決定する方針をとっております。当期配当につきましても、期末配当金を18円とし、すでにお支払いした中間配当金16円と合わせて年間34円としております。

● 配当金および配当性向



● 株価推移 (2013年1月～2014年12月)



株主優待

ギフトカード

- 対象:毎年12月末日の当社株主名簿に記載された1単元(100株)以上の当社株式を保有の株主様



内容 (お一人あたり)	
10単元 (1,000株)以上	3,000円分のギフトカード
5単元 (500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード
1単元 (100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。

※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

タイ旅行

- 対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
 ※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。

- 内容:当社の主力事業であるEMS(電子機器受託製造サービス)に対する理解を深めていただくことを主眼に、当社基幹工場・タイ工場の視察を含むタイ旅行に、抽選で10名の株主様をご招待いたします。(毎年1回)



(2015年3月27日現在)

代表取締役会長 執行役員	村井 史郎	
代表取締役社長 執行役員	桔梗 芳人	
取締役 執行役員	岡田 雅夫	東京第一営業部長 兼 資材統括部担当 兼 シークスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 兼 SIIX EMS (THAILAND) CO., LTD.担当
取締役	高谷 晋介	仰星監査法人 代表社員、理事長 フジ住宅株式会社 社外監査役
監査役 (常勤)	東尾 茂郷	
監査役	富山 浩司	サカタインクス株式会社 常勤監査役
監査役	石橋 正紀	税理士法人石橋会計事務所 所長 西宮市包括外部監査人
執行役員	岩武 孝明	東京第二営業部長
執行役員	松嶋 義彦	社長付 グループ技術統括担当 兼 シークスエレクトロニクス株式会社 グループ技術統括部長
執行役員	大野 精二	経理部長
執行役員	中井 徹郎	PT SIIX Electronics Indonesia マネージングディレクター
執行役員	外山 正一	シンガポール地域担当 兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター
執行役員	好川 浩	インドネシア地域担当 兼 PT.SIIX EMS INDONESIA担当 兼 PT.SIIX Trading Indonesiaプレジデントディレクター
執行役員	松下宇一郎	名古屋営業部長 兼 中国、香港担当 兼 SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 担当 兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 理事長
執行役員	吉田 明生	大阪営業部長 兼 韓国、台湾担当
執行役員	友田 雅之	総務部、情報システム部担当
執行役員	村上 正樹	北米地域担当 兼 SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター
執行役員	柳瀬 晃治	欧州地域担当 兼 SIIX EMS Slovakia s.r.o. 担当 兼 SIIX Europe GmbH マネージングディレクター
執行役員	高濱 郷志	フィリピン担当 兼 SIIX Logistics Phils, Inc. 担当 兼 SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. マネージングディレクター
執行役員	中村 晃	中南米地域担当 兼 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L. de C.V. マネージングディレクター
執行役員	於保 慎哉	SIIX EMS PHILIPPINES, INC. マネージングディレクター
執行役員	丸山 徹	経営企画部長 兼 秘書室長
執行役員	浦谷 行信	タイ地域担当 兼 SIIX Bangkok Co., Ltd. マネージングディレクター

※取締役のうち、高谷晋介氏は社外取締役です。

※監査役のうち、富山浩司氏、石橋正紀氏は社外監査役です。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当金 毎年12月31日
中間配当金 毎年6月30日
そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(ホームページURL)

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.siix.co.jp/jp/ir/koukoku.html>

単元株式数 100株

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

口座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(<http://www.siix.co.jp/>)に新たな情報が掲載されたことをお知らせします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(<http://www.siix.co.jp/ir/irnewsml/>)から、簡単にご登録(無料)いただけます。

会社概要

(2014年12月31日現在)

商号 シークス株式会社

設立 1992年7月1日

資本金 2,144百万円

従業員数 個別 142名
連結 9,545名

本社 〒541-0051
大阪市中央区備後町一丁目4番9号
シークスビル
TEL : 06-6266-6400
FAX : 06-6266-6428

東京営業部 〒102-0074
東京都千代田区九段南二丁目3番25号
シークスビル
TEL : 03-3238-7000
FAX : 03-3238-7010

名古屋営業部 〒460-0008
名古屋市中区栄三丁目1番1号
広小路第一生命ビルディング
TEL : 052-269-3009
FAX : 052-269-1775

証券コード 7613

URL <http://www.siix.co.jp/>



この冊子は植物油インキを使用しております。